

TEPRA

PRO



このマークのついた
ラベル作成機以外に
は使用できません。

⚠️ 安全に関するご注意

- アイロンを使用しますので、やけど、火災に充分にご注意ください。特にお子様だけによる取り扱いはおやめください。
- アイロンをかける面や、転写直後のテープに触れないでください。やけどをされるおそれがあります。
- ご使用前に本製品とご使用になるアイロンの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

布地についてのご注意

○ 転写できる	綿100% 麻100% ポリエステルと綿の混紡	表面が平滑な布
✕ 転写できない	絹、ウール地、バイル(タオル)地、化繊地、ネル生地、目の粗い布地 アイロン温度140~160℃(中温)に適合しない布 毛足の長い布 極端に伸縮のある布 防水加工されている布 その他、紙や皮革など布地でないもの	

※転写に向いている素材でも、目が粗い場合うまく転写できないことがあります。

1. アイロン転写するテープをつくる

1. カートリッジを「テプラ」PRO本体にセットする。
2. 「テープ送り」をおこない、テープをカットする。
 - 「テープ送り」の操作は機種により異なるため、「テプラ」PRO本体の取扱説明書をご覧ください。
3. 文字を入力する。
 - 細い書体はカスレることがあります。カスレる場合は太い書体や強調または印刷濃度「+3」を指定してお使いください。
4. **本体で鏡像(鏡文字)を指定し、印刷する。**
 - 鏡像(鏡文字)の指定の仕方は機種により異なるため、「テプラ」PRO本体の取扱説明書をご覧ください。
 - PCラベルソフト「SPC10」の場合は、プリンタドライバの「用紙」タブで「鏡文字印刷」を「する」にして印刷してください。シンブルラベルソフト「SMA3」の場合は、印刷時の設定画面で「鏡文字」を選択して印刷してください。

2. 布地に転写する

1. アイロンの温度を**140~160℃(中温)**、**スチーム「切」**にする。
2. 貼り付ける布地にアイロンをかけて、しわを伸ばす。
3. テープの**印刷された面を下に向け**、転写したい位置におく。
5. スチームの穴をさけて、テープ全体にアイロンを直接あて、約5~10秒間アイロンを動かさず、両手で**体重をのせ強く**押し当てる。その後、テープのカドや周辺にも均等にアイロンをかける。



5~10秒間
しっかりと



※ここでは仕上げシートは
使いません。

4. テープの端部をアイロンで軽く接着し、仮固定する。

6. テープが完全に冷めるのを待ち、冷めたらテープをゆっくりとはがす。

※完全に冷める前にテープを
はがすと、うまく転写できない
ことがあります。



3. 仕上げる

1. 仕上げシートの**印刷面を上にして**、転写した文字の上のせ、アイロンを5~10秒間かける。
2. 仕上げシートが冷めたら、ゆっくりはがす。



※仕上げシートが手元にはない場合は
市販のクッキングシートなどで代用いたします。

使用上のご注意

- 一度転写したものははがせませんので、いらぬ布でテストしてからご使用ください。
- 洗濯後、転写した部分にアイロンをかける場合、直接かけずにあて布をして、必ず低温でかけてください。高温でかけると文字がゆがんでしまうことがあります。
- スチームアイロンは、スチーム「切」でご使用ください。
- 仕上げシートを使用する時は、なるべく折り目部分を立ててください。また、いつも同じ箇所を使わないようにしてください。
- 紙や皮革など布地でないものには転写できません。
- 転写した布地は、ご家庭での洗濯はできますがドライクリーニングはできません。
- 転写した布地は、長時間濡しておくと、転写部分が色落ちする場合があります。
- 漂白剤やスポット用洗剤などを使うときは、あらかじめテストしてから使用することをお奨めます。
- 乾燥機はご使用にならないでください。
- マイナスイオン洗濯、タンブラー洗濯など、特殊な洗濯方法は選ばないでください。
- ペンジンなどをつけておくと、文字が薄くなる場合があります。
- 直射日光に長時間あてると、転写した部分の色が多少黄ばむことがあります。

フリーダイヤル(全国共通) ナットクのパートナー
お客様相談室 ☎ 0120-79-8107

FAX からの場合 **0120-79-8102**
携帯電話からの場合 **0570-06-4759** ※通話料お客様負担
受付時間: 平日(月~金曜日)午前9:00~午後5:30



KING JIM

株式会社キングジム

東京都千代田区東神田二丁目10番18号 〒101-0031
<http://www.kingjim.co.jp/>